Rotary 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2024−25年度クラブ目標

『思いやりがある　感謝のロータリー』

創立１９８６年

ロータリーのマジック

2024−25年度国際ロータリーテーマ

会長　阿部克弘
幹事　十文字光伸

第1846回例会

令和７年３月27日（18:30〜19：30）

○ソング
　●我らの生業
○ビジター
　●白河RAC会長　有賀聡志様
○スマイルBOX
　●阿部克弘会長（本日はしらかわローターアクトクラブ会長有賀聡志様卓話有難うございました。また同副会長の佐藤正和様有難うございました。）
　●十文字光伸幹事（本日はしらかわローターアクトクラブ会長、有賀聡志様、卓話ありがとうございました。）
　●永野文雄会員（先日の盲導犬セミナーは大成功と思います。社会奉仕の皆様ご苦労様でした。ローターアクト有賀会長さんようこそ。卓話ありがとうございます。）
　●関谷亮一会員（白河RCのローターアクト会長様副会長様ようこそおいで下さいました。先週の盲導犬応援プロジェクトin白河関係役員の皆様大変御苦労様でした。大変立派なプロジェクトでした。ありがとうございました。）
　●青木大会員（職業奉仕でしばらく例会参加がかないませんでした。２月には誕生日をむかえて52才になりました。会からのお祝いありがとうございました。今年はゴルフより仕事に力を入れますのでお休みします。11月から再開しますのでよろしくお願いします。）
　●鈴木満会員（誕生日プレゼント、ありがとうございます！前回ズーム参加のため遅れましたがスマイル致します。）
　●片倉義文会員（結婚記念のお花、戴きました。43回目です。ありがとうございました。）
　●金田昇会員（ローターアクター有賀様、佐藤様ようこそ。先週は盲導犬プロジェクト、次年度会長研修PETSと大成功でした。）
●吉田充会員（3分間スピーチで「もりあそび」のコマーシャルをさせていただきました。）

【今週の仮メイクアップ会員】
　●3月22日　盲導犬応援プロジェクトin白河2025
　阿部克弘、安部和夫、池田浩章、運天直人、大竹優子、兼子聡、金田昇、齊藤孝弘、齊藤愛、十文字光伸、鈴木浩一郎、関谷亮一、高畠裕、鶴丸彰紀、市川正人、永野文雄、根本あゆみ、堀田一彦、前原俊治、矢田部錦四郎、山縣栄寿、山口治、渡部勝也
　●3月22日　会長エレクト研修セミナー（PETS）
　金田昇
　●3月22日、23日　会長エレクト研修セミナー（PETS）
　藤田龍文、諸橋和典

▶第1846回例会出席状況　（R7年３月27日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	５４名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	１９名
Ⓣ 全正会員数	７３名
Ⓒ Ⓐの出席者数	２８名
Ⓓ Ⓐのメイクアップ者数	０名
Ⓔ Ⓑの出席者数	１０名
Ⓖ＝Ⓒ＋Ⓓ＋Ⓔ（メイクアップ補填後の出席会員数）	３８名
Ⓗ＝Ⓣ−（Ⓑ−Ⓔ）	６４
Ⓘ＝Ⓖ／Ⓗ×100（例会出席率）	５９．３％

本日のプログラム

■会長の時間　　阿部克弘会長

皆様、おばんでございます。本日もお忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。クラブも地区も今、次年度に向けて活動が始まったようでございます。私も昨年の7月から会長を仰せつかりまして、今日で残り3か月を迎えることになりました。長いようで短いような、そういう今印象を持っております。次年度に向けて今、着々と藤田会長エレクトのほう、また地区のほうもですね、先程申し上げたように始動しておりますので、私もあと3か月となると早くその3か月が過ぎないかなというふうに今思ってるところでございます。とはいえ、あと残り3か月ですが頑張って会長職を全うしたいなというふうに思っております。まず初めに本日のお客様を紹介させていただきます。国際ロータリー第2530地区しらかわローターアクトクラブ会長、有賀聡様でございます。本日は後程卓話をいただくことになっておりますので、よろしくお願いしたいと思います。同じくですね、副会長の佐藤正和様がお見えになる予定なんですが、急遽ちょっと別件が入ってしまったということなんですが、後程お越しいただきましたらご紹介をさせていただきたいと思います。先週の土曜日3月22日、社会奉仕委員会主導で行いました「盲導犬応援プロジェクトIN白河2025」が無事開催されました。生き物が主役になってますのでちょっと事故等が心配でしたが、事故等もなく終了することができました。会に先立ちまして県南地区動物愛護ボランティア会のメンバーさん並びにボランティア犬がですね、来場者の為にふれあいコーナーを設けていただいてメンバー10名の方、そしてオブザーバーが2名の方、そしてボランティア犬が8頭来ていただいて、来場者に触っていただいたりとかいろいろやっていただきました。大変好評でそのところも私の動画ということで白河西ロータリークラブのフェイスブックのほうにアップさせていただきましたので、そこは見ていただければなというふうに思っております。本編のほうもですね、盲導犬が2頭来ていただいていろんな話をしていただき、百聞は一見に如かずというところが多々あったように思っております。開催して大変良かったなというふうに私は思っております。十文字幹事のお力でテレビ局も3局来ていただきまして、白河西ロータリークラブのですね、ＰＲを結構していただきました。私も入会してこういうふうにテレビ局がこんなに来たというのは私は初めてでございまして、先程も申し上げたように十文字幹事の力もありますけども、それだけ盲導犬に対する注目度が大きかったということも歪めないのかなと。それから、福島県も今盲導犬のＰＲですね、そういうものにも力を入れてるということが相まって、このような形になっていただきましたので、私としては本当にありがたいなと。そして、当日参加していただいてイベントを盛り上げていただきました白河西ロータリークラブのメンバーさんにも厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。今日はいろいろとローターアクトクラブ様のお話も聞けます。いろいろ諸々あるようですので、会長の時間は以上とさせていただきます。今、幹事から注意がありまして、地区のほうから今回の大船渡の大規模山林火災の被害支援ということで来ております。前と一緒で皆様に今回も募金箱を回しますので、是非募金のほうをしていただければなというふうに思います。忘れるところでした、ありがとうございます。募金のほうをお願いして、会長の時間とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

■幹事報告　　十文字光伸幹事

○白河ユネスコ協会会長　小野利廣：「福島のユネスコ」第43号について（送付）

○福島県特別支援教育振興会県南支部支部長　小河原健一：福島県特別支援教育振興会県南支部「会報39号（最終号）」について（送付）

○矢吹ロータリークラブ会長　矢内宏：2024－25年度合同観桜会開催のご案内

○ロータリー財団委員会：2025－26年度地区補助金申請書の提出について

○米山梅吉記念館理事長　松村友吉：賛助金ご入金のお願い

○ガバナーエレクト泉田征慶：2025－26年度地区役員・委員会同意書のご送付について

○㈱オクトン：別冊カタログ
○米山記念奨学会理事長　若林紀夫：感謝状（礼状）及び法人申告用領収証送付の件
○ガバナー早川敬介：クラブ優秀賞に向けたＭｙＲＯＴＡＲＹオンラインセミナーのご案内
○ロータリー文庫運営委員会委員長　野性司義光：文庫通信のご案内

■ポリオプラスソサエティ認証授与式
吉成真五郎会員

■感謝状米山功労者第1回白河西ロータリークラブ
十文字光伸殿

■各委員会報告

●親睦活動委員会　SAA矢田部錦四郎

先程、吉成親睦委員が矢吹ロータリーとの合同観桜会の出欠を取ってるかと思うんですね。今日が最終締め切りだそうです。合同観桜会は移動例会になりますので、よろしくお願いします。あと、バスの時間とかはファックス等を確認して各自出発時間を確認していただければと思います。

●社会奉仕委員会　山口治委員長

改めまして、皆さんこんばんは。先日、先程も会長から話があったかと思いますけども、3月22日PM1:00から、新白信ビルイベントホールにて「盲導犬応援プロジェクトIN白河2025」というタイトルでイベントを開催いたしました。これ基本的には白河西ロータリークラブ主催で、実行委員会といたしましては社会奉仕委員会ということで、これだけのイベントを実質5名なんですけど、当日2名欠席者の委員会の中で欠席者がいたもんですから3名で実働で、もちろん会員の方のお手伝いがあって出来た事業ではあるんですけど。なかなか少人数でこのイベントを動かしたというのは大変な事でした、実際に。改めて当日の流れを説明いたしますと、会長、実行委員長の挨拶の後、福島県動物愛護センター所長の野口みき様にご講演いただきまして、続きまして福島県保健福祉部障がい福祉課副主査、鈴木祐香様。この方が盲導犬ユーザーの方であります。3人目が公益財団法人日本盲導犬協会広報・コミュニケーション部リーダー、池田義教様のこれはデモンストレーションですね。という形で、3名の講師の方に来ていただきまして、講演そしてデモンストレーションという形で事業を進め、無事終了することができました。ちなみに、一般入場者数が58名、会員が24名、計82名ということで、一般入場者数はできれば100名以上を入ってくれればなという希望はあったんですけども、なかなかこういった事業の難しさを改めて感じたところであります。当日、以前から委員会で一生懸命やっていただいた委員会のメンバー、そして当日お手伝いをいただいた会員の皆様に改めて感謝を申し上げて、事業の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

■本日のプログラム　青少年委員会担当例会
●プログラム委員会　大住由香里委員長

皆さん、こんばんは。プログラム委員会の大住です。年間のスケジュールで先月ＲＹＬＡの研修会がございまして、本来であれば今日が研修報告会という形ではあったんですけれども、うちのクラブのほうからの参加者がいないということで、ＲＹＬＡの関連事業ということでしらかわローターアクトクラブの会長、有賀聡様。そして、副会長の佐藤正和様にお越しいただいて卓話をいただく形となりました。有賀会長のほうから簡単な経歴をいただいてますのでさせていただきます。平成21年白河高等学校を卒業しまして、平成25年専修大学商学部会計学科卒業。そして、平成27年専

修大学大学院経済学研究科財政学を専攻しまして、同じく27年に「有限会社有賀会計センター」様のほうに入社という形になっておりますので、本日のお話楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

●しらかわローターアクトクラブ会長　　有賀聡志様

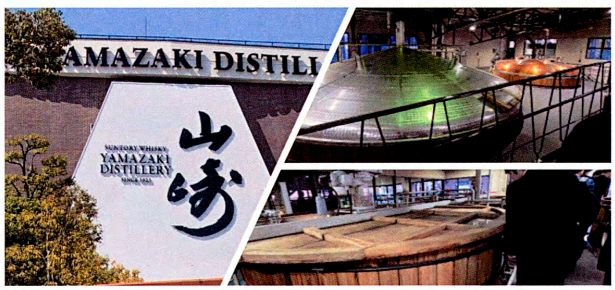
こんばんは。しらかわローターアクトクラブ会長の有賀聡志と申します。本日は卓話ということでしたので、何を話せばいいのかなと考えてたんですけども、実際にしらかわローターアクト、そして福島県、それから全国のローターアクターがどんなことをしているのかという事を、ここで今まで私が活動してきた記録など見ながら報告そしてご説明出来たらなと思いまして、本日お話させていただきたいと思います。まず最初に、白河ローターアクトクラブの現状についてお話させていただきます。現在、会員は7名に減ってしまったんですけど、その分結束を深めて協力して活動しています。設立は2021年、5年前の3月28日という事で、ちょうどコロナ禍で大変だった時に設立いたしました。スローガンは「プロテクトオールライフ　小さな力で大きな成果を」ということで、起ち上げた時の会長の現在は副会長なんですけども佐藤正和がコロナ過で逼迫した医療機関の支援を目的として白河ローターアクトクラブを起ち上げるきっかけとなりました。通常例会は第2第4木曜の19:00から行っていたんですが、最近は参加できる人数が多い木曜日に開いてることが多くなりました。第2第4木曜日に決定して例会を行っていたのですが、結構ダラダラと参加人数の少ない中で一部の人だけで情報共有したりなどがあったので、それであれば人が全員集まれるようなそういう機会に例会をおこなおうということで、一応木曜日で19時という設定でおこなっています。それでは、今までの活動について報告できたらなと思います。まず最初に、活動の主としておこなってきたものがイベント出店とキッチンカー事業。そして、奉仕活動に地区、及び地区外行事ですね。それに参加ということになります。まず初めに、イベント出店になりますがこちらこの写真にあるように、白河の花火大会だったり、だるま市、それから桜まつりだったりとかですね、各地区の桜まつりだったりとかにイベント、食べ物を売ったり出店をさせていただきまして、その際の売り上げの一部ですね。そちらを寄付に回す形になります。それに合わせて募金活動ですね。ポリオとあとはその時々の、例えば地震があった際は地震の支援ということで募金箱を設けまして募金活動も同時におこなってまいりました。イベント出店の主な目的は寄付を集めるというところの他に、しらかわローターアクトという名前を知ってもらう、これを主に目的としておこなってまいりました。次にキッチンカー事業なんですけども、

これは本当にキッチンカーを利用してお弁当だったり軽食を売りましてその一部を寄付に回す。それと同時に募金活動だったり、クラブの周知活動ですね。そちらを行う目的で事業をおこなっていました。その二つですね。イベント出店とキッチンカー事業3年間の成果として、当初目標としていました10万円の寄付を集めることができました。こちらの寄付先につきましては、また後程ご説明させていただけたらなと思います。次に地区外行事だったり地区行事ですね。あと、奉仕活動についての説明のご報告をさせていただけたらなと思います。こちらの一番左のスポーツ交流会と書いてある写真なんですけども、こちらは2年前の2800地区山形ですね。かつて同じ地区だった山形の2800地区のローターアクトクラブと毎年、年に1回行っているスポーツ交流会、その時の写真になります。この時は

山形が主催のもので、山形のロータリアンのゴルフ場の経営者の方がいらっしゃいましたので、そちらのゴルフ場をお借りしまして初めての人でも出来るような軽いレッスンといいますか、そういうものを一緒におこないまして親睦を深めた形になります。今年は福島主催にしたので、郡山の「ｅスポーツスタジアム」という所を使いまして、ｅスポーツもスポーツだろうという事でテレビゲームですね。あと、格闘ゲームとかそういうものを一緒におこないまして親睦を深めた形になります。次に真ん中の写真になるんですけど、これはロータリーの年次大会の際に裏で青少年会議というものをおこなっているんですけども、その時の写真になります。これはだるまの絵付けをおこなった際の写真になりますね。インターアクターとローターアクターで活動の報告や意見の交換を行うという目的で青少年会議はおこなわれているんですけども、その時にただ話すだけ会議形式のものよりも、何か体験をすることもインターアクター、中学生、高校生の方にはいい経験になるんじゃないかなということで企画して実現したものになります。一番右は奉仕活動の報告なんですけども、猪苗代湖の水草清掃ですね。こちら10月に毎年行っているものに参加させていただいた形になるんですけども。こちら希望者で参加する形になったんですが。これ毎年毎年おこなっている事なんですけども、ものすごい量の水草がバーッとありまして、これ多分50～60人くらい参加者いたと思うんですけども、1時間から1時間半くらいかけて水草清掃しまして、水を含んでますし10月の朝だったんですけども、とても水も冷たいので寒いし重いし汚れるしですごい大変な作業でした。こうやって毎年毎年決まった時期にこうやっておこなっていくことが、環境を維持することにも繋がっていくのだと思います。そして、続けていくこともとても大事なことなんだろうなと実感しました。この写真は全国ローターアクト研修会というものになります。こちら今年度の、パンフレットになってるんですが、今年は大阪で。こちらの写真は2年前の山形

全国ローターアクト研修会

でおこなわれた時の写真になります。今年は大阪でおこなわれました。ローターアクト研修会ですね。こちらの開催目的についてご説明させていただきますと、ローターアクト地区間のより良い信頼関係を推進するための機会。ローターアクト活動の建設的な意見交換、情報交換のための機会。ローターアクト会員の親睦と友好のための機会。参加者の指導力養成、ローターアクトの活動を広く紹介するための機会ということが、こちらの全国ローターアクト研修会の目的となっています。今年は大阪ということで、面白さがなければ継続はあり得ない。おもろいからこそ継続があり探求心が出てくるという、非常に大阪らしいテーマでこちらの研修会が行われました。こちらは今回は2660地区の例会体験プログラムということでサブプログラムがありまして、7プログラムあったのですがこちらの私はたまたまなんですけども、サントリーの山崎蒸留所を見学するというプログラムに選ばれまして、個人



的に私ウイスキーとても好きなのでびっくり、たまたまこの見学になったのびっくりしたんですけども。ちょっと私が見学した時に学んだこと聞いたことをちょっとお話できたらなと思いまして、少しお時間をいただきます。サントリーは元は鳥井信治郎さんという方が「鳥井商店」というのを1899年に始めたことがスタートになります。文明開化があった頃ですので舶来品ですね、海外からの葡萄酒だったりとか、そういう物を取り扱って売っていたそうです。ですが、日本人の口には合わなかったということで、瓶に埃がどんどん溜まってるような状態だったそうです。その失敗で全財産をほとんどなくしてしまったということだったんですけども、その失敗を経て日本人の口に合う舶来品にも負けないお酒を作ろうということで、それをモチベーションに事業を展開したそうです。一番最初に赤玉ポートワインというものが成功、売れたようでそこからウイスキーの生産にもなりまして、白札、赤レッドですかね、そちらの販売を経て角瓶で成功したとい

う形になっています。サントリーの名前の由来が赤玉ポートワインのラベルに太陽が書いてあるんですけども、その太陽、サンと創始者の鳥井さんの名前を文字ってサントリーというふうな名前になったそうです。サントリーという名前になる前が、鳥井商店、寿屋、サントリーという順番だったんですけども、寿屋からサントリーに代わる際に、先代のことを忘れないようにどうにか寿という字を入れたい残したいということで、この山崎の字の崎の字をよく見るとなんとなく寿チックな文字になっているということでした。すごいですね、この樽だったりも物凄く沢山ありまして、

かなり涼しい場所だったんですけども熟成には湿度が大事ということで、蒸留所の近くは川が3本流れてる所で、とても湿度の高い熟成するのにとても適した環境を選んでこちらの蒸留所を建てたということでした。一番右下のが実際に当日試飲したものになります。こちらその後ですね、サブプログラムが終わりました後

の親睦会。左上の写真が親睦会の写真で、右のものは次の日のプログラム、及び新しい地区の代表の自己紹介と意気込みを話すものでした。このローターアクトなんですけども基本的に私たちのクラブは大体35歳ぐらいが年齢の平均になっててかなり高い年齢なんですけども、他の地区のローターアクターは20代の中盤から後半くらいの若い方達ばっかりです。とても意欲的に活動もされています。大阪の次は東京で開催されるということだったんですけども、遅くまで親睦を深めてお酒を交えながら親睦を深めている中で、大阪には負けられない、大阪よりもいい会にしたいということで、東京のローターアクター主催のクラブの方とても意気込んでおりました。こちらが軽くざっと挙げた今までの活動の報告、になります。もちろん先程ありましたＲＹＬＡ研修会ですね、こちらにも今年は参加できなかったんですけども2年間、一昨年とその前、参

加させていただきました。3年間の活動で募金と寄付金合わせて10万円当初の目標を達成しまして、この募金先非常に悩んでたんですけど、フィリピンのマニラ、トンド地区、スモーキーマウンテン。そこのマニラのローターアクトクラブに寄付するという形に決定いたしました。こちら私が参加したわけではないんですけども、この左下の写真の一番右の方パストガバナーの息子さんなんですけども、佐藤正治さんという方で喜多方のローターアクトクラブの会長をされている方です。この人が仕事でたまたまフィリピンのほうに行かれた際に、マニラのローターアクトにアポを取りまして交流を深めて、そこからトンド地区の現状を見てどうしても支援をしたいということで企画を立てて去年教育の力で貧困に挑むということでクラウドファンディングをおこないました。結果はこちら寄付の額が全部で110万円を目標にしておこなったそうなんですけども、目標には達することができなくて70万程の寄付額ということで、達成しないと返金ということだったので、結局返金する形にはなってしまったんですけども、また違う形でこれだけ70万寄付集まったということで、かなりの額寄付貰えるのはということで、また別の形でフィリピン、トンド地区支援できないかなということで話し合っている途中です。今後の白河ローターアクトクラブとしての活動としましては、今話しましたフィリピン、マニラ、トンド、そして、スモーキーマウンテン、そこの視察を行いまして一緒に寄付集めた金額をお渡しして、フィリピン、マニラのローターアクトクラブとの友好関係を築いていけたらなと思いまして、こちらがまず第一の活動。次に、今までの経験を経まして白河ローターアクトクラブ主催でイ

ベントを何かしようという話になりまして、また白河の商工会議所の青年部がやってるような形を真似るではないんですけども、白河駅のイベント広場ありますので、そちらを使って夜市みたいなイベントを行おうという計画を立ててます。屋台やアーティストの演奏で白河の夜を盛り上げると。こちらの会場に、ローターアクトやポリオのブースなどを設けて、活動を広めると共にその活動に興味を持った仲間を見つけ、会員の増強に繋げるといった計画であります。以上が、私の今日お話しする内容になります。最後に全国ローターアクト研修会で感じたことなんですけども、私たちローターアクター夜遅くまで意見交換をしていたわけなんですけども、全然関わりのないような他地区の方達とも特に分け隔てなく仲良く意見交換いたしました。若い力をそのまま継続して活動をおこなって、この他地区との繋がりもそのまま継続していくことによって、将来的には私たちもロータリアンになる方が多いと思います。このまま活動を続けてロータリアンになった後、ロータリアンになったアクトの方達とも一緒にいろんな地区をこうやって事業なんかも行えるんじゃないかなと。なので、これからも精力的に他地区との関りだったりとか、今の活動を続けていけたらなと思っております。途中途中でお聞き苦しいところあったかとは思いますが、以上になります。何かご質問等あれば、よろしくお願いいたします。

金田昇会員

ローターアクターの今後、会員拡大に何かどんなことをしたいとかありますか。だいぶちょっと縮小したようなので、その辺も含めて会員拡大だったり。あと、せっかくこの西ロータリークラブメンバー沢山いますので、そういうとこに何かお願いすることがあったら。

有賀聡志様

会員増強に関してなんですけども、私たちがほとんど同じくらいの年で、今副会長佐藤正和の知り合いなんです。ほぼ全員が。なので、その全く関わりのない関係のない人たちをどうやって集めたらいいのかということで、こういった新しいイベントを企画してそれに賛同してくれる人を探そうというところと、あとは会員増強うまくいっている他クラブの話を聞いてみようということで、いろんな地区の年次大会に参加して話を聞いてこようということも考えています。それであと、ロータリーさんに何かお願いがあるとするのであれば、ローターアクターが将来ロータリアンになるという確率はかなり高いと思います。なので、何か意見があれば、やってほしい事だったりとか、一緒に何か事業をやろうみたいなお話がありましたらじゃんじゃん話していただけると、私たちも一緒になってロータリーを盛り上げることできるかと思いますので、よろしくお願いいたします。

阿部克弘会長

今日は貴重なお話ありがとうございました。青年会議所とか商工会議所青年部とか、若いメンバーさんの団体っていろいろあるかとは思うんですが、一番ロータリークラブと近い存在、お互いに頑張っていければなというふうに今日のお話を聞いてそう思いました。おじいさんが白河ロータリークラブで、お父さんが南ロータリークラブですね。できれば西ロータリーのほうも活躍していただければと思っておりますので、今日はありがとうございました。

■3分間スピーチ　　**吉田充会員**

私今年初めてロータリーに出席させていただきました。1月から先週まで、ロータリーに参加できてなかったということです。それはいろいろな事情があってというふうな形にはなるんですが。まず一つには従業員が二人辞めてしまったということと、あと1月6日にうちの事務をやってるキクチがちょっと心臓の発作を起こして朝会社に行ったら唸り声をあげていて、それから病院に行って緊急入院というふうな形になってしまったというのが一つの原因かなと思います。そんな中で仕事の部分でちょっと忙しく動かなくてはならないというふうな形になってしまったということでございます。これから、3か月経ったので菊地のほうも

体調も元に戻りつつあるので、なるべくロータリーのほうに参加したいというふうに思います。今年度、青少年奉仕委員会の委員長をやっております吉田と申します。本来は今日、私が段取りしなくちゃならなかったとは思うんですが、プログラム委員長の大住さんが会長とお話して、あとは金田さんからのお話があって、今日はそういう例会だよというふうに言われて多分段取りしたんだと思うので、申し訳ございませんでした。そんな中で、何か喋ってくれということで言われて何でもいいよというふうに言われたので、先程大住さんのほうから私がちょっと今計画しているイベントの話を少ししたらどうかなと思ったので、そこはちょっとＰＲをさせていただきたいなと思います。会社行事ではないんですが、私個人の楽しみというふうな考え方で「もりあそび」というイベントを西郷の由井ヶ原。自衛隊の入り口の手前の所に少しばかりの土地を買って。そこで子供たちと遊ぶ場所を提供したいなという思いで始まりました。今度の4月27日にやるので、お子様がいる方、お孫さんがいる方、是非おいでいただいて楽しんでいただければなというふうに思います。私個人的には孫との思い出作りというふうな考え方です。孫と日常こうあまり遊んであげられないので、そんな部分でちょっと遊んで楽しく過ごしたいなというふうに思って始まったイベントでございます。キッチンカーとかですね、コーヒー、パン屋さん、そんな部分で何店舗か森のほうに来て販売もおこないますので、美味しいコーヒーを飲んでパンを食べて1時間ぐらい2時間ぐらいちょっとのんびりしていただければなというふうに思います。そんなことで終わらせていただきます。

■第10回理事会　議事録

●報告事項

1.3月27日（木）夜例会RYLA研修報告会について本年度参加者不在の為、プログラム内容を変更し青少年奉仕委員会担当でしらかわローターアクトクラブ会長有賀聡志様の卓話に変更しました。

2.ロータリー情報委員会：５月22日（木）担当例会では「ロータリーをもっと知ろう！ガバナーホストクラブ準備例会」（仮称）を予定している。講師：選定中、予算：講演者お土産、交通費程度。予定動員60人程度。

3．幹事：クラブバナー購入について次回幹事会に提案したい。

●審議事項

1．盲導犬応援プロジェクトin白河2025について
社会奉仕委員会：予算401,633円・内容について全員一致で承認

3月28日　～本日のメニュー～

・白菜と油揚げのサラダ
・ホウレン草と茸のお浸し
・豚肩ロース肉の豆鼓（とうち）蒸し
・白河産こしひかり
・味噌汁
・香の物
・水菓子

盲導犬プロジェクトin白河2025